

# 昌平 逆転で初V

高校ラグビー県予選

## 深谷の4連覇阻む

第97回全国高校ラグビー大会県予選は18日、熊谷市の県営熊谷ラグビー場で決勝が行われ、昌平が深谷を破り、初優勝を果たした。昌平は、12月27日に大阪府東大阪市の花園ラグビー場で開幕する全国大会に出場する。



激しくぶつかり合う両チームの選手たち（県営熊谷ラグビー場で）

▽決勝  
昌平 21(14)107 17 深谷

両者の決勝での対決は3年ぶり。昌平は前半12分、相手のキャッチミスを見逃さずボールを奪い、7番加藤が先制トライ。後半になり逆転を許したが、終了直前の後半34分、混戦の中から粘り強くボールをつなぎ、最後は15番ジョンストンが抜け出し、逆転のトライを決めた。昌平は2人がかりのタックルで、相手の大きい選手の動きを効果的に封じた。

深谷は7点を追う後半12分、パスを受けた11番間瀬が相手のタックルに粘りながらトライ。17分には、右サイドにパスをつなぎ、最後は14番金川が逆転のトライをするが、あと一歩及ばず、4連覇はかなわなかった。

昌平・御代田誠監督「やっこの花園。夢みただ。後半逆転されたが、よくしので果敢に攻めてくれた。花園では当たって砕けるの気持ちでやっていく」

岡田大生主将(3年)「想像通りの厳しい試合だった。最後は、相手と自分の集中力がどちらが先に切れるかの勝負だった。花園では、一つ一つ勝ち上がっていきたい」

深谷・横田典之監督「リードしているのに、自陣からプレーしてミスをしてしまった。前半、先制され、予測していない試合展開だった」

横田大輝主将(同)「花園ベスト8を目標にやってきたが、申し訳ない。うまく点差が離れなかった。粘り強いアタックでイフェンスは昌平が上だった」